

# 中国語教育学会会報

第62号(通巻87号) 2022年5月16日発行

〒161-8539

東京都新宿区中落合4-31-1

目白大学外国語学部中国語学科

氷野善寛研究室内

中国語教育学会

Website <http://www.jacle.org/>

Email [headoffice@jacle.org](mailto:headoffice@jacle.org)

郵便振替口座 00110-1-191152

## 目次

1. 会長挨拶
2. 新役員紹介
3. 委員紹介、研究会担当紹介
4. 中国語教育学会第20回全国大会について
5. 事務局からのお知らせとお願い
  - 5.1 事務局移転について
  - 5.2 新入会員について
  - 5.3 個人情報の変更等について
  - 5.4 各種情報提供のお願い

### 1. 会長挨拶 氷野善寛

この4月から丸尾誠会長の後を受けて2022年度～2023年度の会長職を引き受けさせていただくことになりました目白大学の氷野善寛です。若輩の身ではありますが、会長を務めさせていただく2年間、会員の皆様には中国語教育学会に所属して良かったと感じていただける仕事をさせていただければと考えています。

今年は、本学会の母体となる全国中国語教育協議会が1997年に設立されてから25年、中国語教育学会として活動が始まって20年という節目の年になります。この20年間で日中間の環境や中国語教育を取り巻く環境は大きく変化しています。特にこの数年はコロナウイルスの影響で、良くも悪くも多くの教育機関ではオンラインやICTを利用した教育が加速度的に普及し、数年前には簡単には実施できなかった授業を行うことができるようになりました。また翻訳ツール、合成音声、音声認識など中国語教育に関わる技術もこの数年で飛躍的に向上し、そういった技術がある前提でいかに授業を行うかといった問いにも答えていかなければいけなくなりました。

さて、ここで今一度学会の前身である全国中国語教育協議会に掲げられた目標を振り返ってみたいと思います。

日本全国の、中国語教育に従事している方々に呼びびかけて、大学・高等学校・専門学校、そして民間の各種教育機関を網羅し、教育者相互の交流を深め、外国語科目としての中国語教育を確

立し、その充実をはかるべく…（全国中国語教育協議会ニュース第0号）

ここに掲げられているように中国語教育学会という組織ではあるものの、中国語教育を専門として研究をする研究者をメインとした会ではなく、中国語教育に関わる全ての教員、研究者を対象とした会であるという前提に立ち返り、それぞれの時代にあった中国語教育の在り方について、議論できる場となることを願っております。

また会の運営には理事各位のご協力はもちろん、会員の皆様のご協力が欠かせません。どうか一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 2. 新役員紹介（2022年4月～2024年3月）

昨年末に行われました選挙において得票数10位以内の会員のうち就任を承諾してくださった方に加えて、内規に基づき地域や勤務先のバランス等を考慮して更に8名の方に理事をお願いすることになりました（選挙結果につきましては会報第61号をご覧ください）。手続きとしては、6月に開催予定の会員総会の承認を経て正式に決定します。

（以下、五十音順。敬称略）

会長：氷野善寛

代表理事：加藤晴子、清原文代、丸尾誠

理事：阿部慎太郎、植村麻紀子、佐々木勲人、鈴木慶夏、陳淑梅、西香織、西村英希、長谷川賢、平井和之、藤井達也、紅粉芳恵、三宅登之、渡邊ゆきこ

幹事：上野振宇、張雯茜、中田聡美

会計監査：赤池晴香、板垣友子

## 3. 委員紹介、研究会担当紹介

（以下、五十音順。敬称略）

### 『中国語教育』第21号（2022年度）編集委員会

相原里美（委員長）、石井友美、王安、謝平、杉江聡子、関光世、馮戦兵、渡邊ゆきこ

### デジタルリソース委員会

伊藤大輔（委員長）、田邊鉄、中田聡美、李光曦

### 第20回全国大会（2022年度）準備委員会

安藤好恵、浦山あゆみ、勝川裕子、鈴木慶夏、張婧禕、中田聡美、中田妙葉  
藤井久美子（委員長）、丸尾誠、宮本大輔、森山美紀子

## 研究会担当（2022年度）

東日本担当：植村麻紀子（神田外語大学）、鈴木慶夏（神奈川大学）

西日本担当：長谷川賢（立命館大学）、紅粉芳恵（大阪産業大学）

中国語教育学会は年に数回（不定期）、日本各地で研究会を開催しています。研究会での発表を希望される方は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

研究会担当メールアドレス（植村・鈴木）kanto@jacle.org

研究会担当メールアドレス（長谷川・紅粉）kansai@jacle.org

## 4. 全国大会について

2022年6月4日（土）～5日（日）に第20回全国大会がオンライン形式（宮崎大学）で開催されます。1日目は講演会基調講演、シンポジウム、会員総会、懇親会が、2日目は研究分科会が開かれます。詳細についてはすでに全国大会準備委員会より送付済みの大会案内及び本学会のウェブサイトをご覧ください。皆様どうぞ奮ってご参加ください。

以下プログラムです。

### 1日目（6月4日（土））編集委員会・理事会・基調講演、シンポジウム・懇親会

9:30～10:30	編集委員会
10:30～12:30	理事会
12:50～13:00	開会式 学会長挨拶：氷野善寛（目白大学） 開催校挨拶：新地辰朗（宮崎大学副学長，多言語多文化教育研究センター長） 司会：藤井久美子（宮崎大学）
13:00～14:20	基調講演 1 テーマ：「中国語教育の『これまで』と『これから』（汉语教学 继往开来）」 講師：興水優（東京外国語大学名誉教授，中国語教育学会顧問） 司会：藤井久美子（宮崎大学）
14:30～15:50	基調講演 2 テーマ：「大学を退職した心理言語学者が中国語を勉強して思ったこと」 講師：玉岡賀津雄（湖南大学教授，名古屋大学名誉教授） 司会：張婧禕（宮崎大学）
16:00～17:00	シンポジウム テーマ：「中国語教育学会の20年と21世紀の第二外国語教育再考」 登壇者：宮崎大学多言語多文化教育研究センター初修外国語（第二外国語）教員 （ドイツ語：胡屋武志，フランス語：松井真之介，韓国語：金智賢） 司会進行：藤井久美子（宮崎大学）
17:10～18:00	会員総会（※中国語教育学会会員のみ）
18:00～	懇親会（oViceを利用したオンライン懇親会）

2日目（6月5日（日））研究発表

時間	分科会A-1	分科会B-1
10:00～10:30	辻千春（愛知文教大学） 「ポストコロナ時代」の言語学修・異文化交流—オンライン・タンデム学習のカリキュラム導入実施報告を通して—	羅華（立命館アジア太平洋大学） 连词“和”的教学策略
10:40～11:10	島村典子（京都外国語大学） 葉懿萱（東呉大学） COIL型中国語教育の試み—日台の学生の協働による研究発表活動の実践—	張可蓉（関西大学・院） 王片桐望（関西大学・院） 基于“可理解性”在会话中日本汉语学习者的修正策略（repair）的考察
11:20～11:50	呉青青（長崎外国語大学） コミュニケーション能力の育成を目指したペアワークに関する実践報告—大学の中国語教育における対面授業とオンライン授業の比較を兼ねて—	王峰（関西外国語大学） 日语母语者汉语假设条件句习得偏误及其教学思考
司会	森山美紀子（東海大学）	中田聡美（大阪大学）
11:50～13:00	ランチタイム	
時間	分科会A-2	分科会B-2
13:00～13:30	丁雷（島根県立大学） 对“两字连续轻声”中出现的 高频轻声字的听辨研究	茂野瑠美（北陸大学）— <del>Dennis W.Harmon II（公立小松大学）</del> 村田和弘（北陸大学）— 英語のクラス編成に準じた初修中国語クラス編成の試みと考察 ※本報告は諸事情によりご辞退されました
13:40～14:10	花蕾（関西大学・院） 格式塔原則下的对日汉字教学研究	馬花力（大阪大学・院） 慣常性を表す文における助動詞“会”について—日本人学習者が産出した誤用例の分析を中心に—
司会	謝平（福岡大学）	鈴木慶夏（神奈川大学）
14:10～14:20	休憩	
時間	分科会A-3	分科会B-3
14:20～14:50	閻瑜（関西学院大学） 活用课文 练习“耳”“口” —大学2外汉语听力与发音训练的尝试及调查分析—	佐々木俊雄（東洋大学） 方向補語を導入段階でどう教えるか
15:00～15:30	樂大維（拓殖大学・非） 透過線上活動推廣臺灣華語與文化之實踐報告	張素娟（関西学院大学） 日本語を母語とする中級学習者の作文に見られる誤用例の分析
司会	郭修靜（関西大学・非）	丸尾誠（名古屋大学）

書店即売会・出版社展示・相談会（1日目11:00～・2日目9:00～／詳細は学会ウェブページ参照）

## 5. 事務局からのお知らせ

### 5.1 事務局移転について

会長交代にともない、事務局を以下に移転しました。

〒161-8539 東京都新宿区中落合4-31-1

目白大学外国語学部中国語学科

氷野善寛研究室内

中国語教育学会事務局

E-mail: [headoffice@jacle.org](mailto:headoffice@jacle.org) (変更ありません)

電話・faxによるお問合せは受け付けておりません。あしからずご了承ください。

### 5.2 新入会員について

2022年5月10日現在の会員数は計554名（内顧問・名誉会員38名、住所不明者1名）です。なお会報第61号発行時（2022年1月14日）以降の新入会員は以下の通りです。（敬称略）。

鈴木史己（南山大学）、井田綾（個人）、大石敏之（大東文化大学）、夏海燕（神奈川大学）、胡康康（関西大学・院）、吳青青（長崎外国語大学・特任教員）、陳力（神田外語大学）、南雲大悟（立教大学外国語教育研究センター）、服部未来子（佛教大学通信教育課程・他）、華金玲（慶応義塾大学・他）、馮超鴻（早稲田大学・非）、山梨学院大学孔子学院（団体）、湯淺英未（広島大学・院）、姚瑤（芸術文化観光専門職大学）、林嵐娟（大阪公立大学・非）

### 5.3 個人情報の変更等について

本学会では、会員の個人情報につきましては各会員ご自身により入力していただくことになっております。所属や連絡先、郵便物の送付先等に変更が生じた場合は、本学会ホームページにリンクされている「WEB版会員名簿」([https://a-youme.jp/jacle/member2/login\\_do.php](https://a-youme.jp/jacle/member2/login_do.php)) にログインの上、登録情報を随時変更していただきますようお願いいたします。

WEB版会員名簿(会員情報管理システム)の運用については、あゆみコーポレーションに委託しております。WEB版会員名簿に関するお問合せは下記のあゆみコーポレーションまでお願いします。

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4-8 日栄ビル703A

あゆみコーポレーション内 中国語教育学会事務局事務代行

E-Mail [support@jacle.org](mailto:support@jacle.org)

TEL. 06-6441-5260(代) FAX. 06-6441-2055(代)

あゆみコーポレーションは複数の学会の事務局業務の代行を行っており、電話番号、ファックスとも他学会と共通で使用しているため、ご連絡の際には「中国語教育学会」についての問い合わせであるということを必ずお伝えください。

#### 5.4 各種情報提供のお願い

中国語教育に関連する催し物(スピーチコンテスト・シンポジウム等)の情報がございましたらお知らせください。本会ウェブサイトに掲載し、周知の一助とさせていただきます。